

《 平成29年度 前期授業改善アンケート集計報告後教員コメント一覧 》

平成29年7月18日(火) ~28(金)の期間実施

【デザイン学科】

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
上坂 恒章	CG演習 I	「授業内容が理解できた」の反面、「進むのが早かった」とのコメントがあり、また「2講義で実施しても良いのでは」のコメントがあり、今後、改善、検討したい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
渡辺 勉	プログラミング I	アンケート結果にばらつきが多く、学生の高校までの学習習熟度に大きな差があることが伺える。今後はその差をハンディにならないような授業展開を工夫していきたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
安田 祐造	西洋美術史 I	高い評価を得られましたが、私としては足らざるところが多々ありますので改善に努めます。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた, 教員コメント(200字以内)
安田 祐造	技法材料研究 I	高い評価をいただけて嬉しいですが、製作していただいた作品の質をさらに高められるよう工夫します。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
松岡 龍介	デザイン製図Ⅰ	この科目は、将来、美術においては幾何学的な立体造形を創作するような事に興味のある学生や、プロダクトデザイナーやインダストリアル・デザイナーとして社会で活躍しようとする学生、あるいは、高校の美術教員(工芸)の教員として指導にあたることを希望する学生たちのための「最初の製図表現」の科目です。三面図や立体図、CG等の表現を学び、誰にでも判りやすい内容で、クラスの進度に合わせて基本的な内容を学びます。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
三上 いずみ	テキスタイルデザインⅠ	板書内容を大幅に改善し、わかりづらい等の声はなくなったようです。実習内容が複雑なため、作業工程をレポートにしてもらい、など学生の技法の習得を目指していますが、「理解度確認」の項目がほかに比べて低いのでさらに工夫します。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
三上 いずみ	漫画Ⅰ	課題量が多く、苦勞したようですが、意欲的に取り組んだ学生は技術の向上につながったようです。「理解度確認」の項目が低いので課題を少し減らし、技法の習熟に時間を取ることになります。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
内藤 克人	インテリアデザインⅢ	インテリアについては環境工学や人間工学にかかわる部分もあり、受講生の所属学科によっては理解しづらい部分もあるかと思われる。できるだけ平明な言葉で説明したい。知識習得型の内容ではあるが、学生が発言できる機会を増やしていきたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
内藤 克人	立体構成 I	作品制作中の指導については「自由に作らせてほしい」と「もっとアドバイスが欲しい」の両面の要望があった。伸び伸びとした発想を尊重しつつ、基本的な造形原理を理解できるバランスの取れた指導を心掛けたい。作品講評会については学生からの発言が活発になるように工夫する。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
田中 靖之	ビジュアルデザイン I	デザインの論理性を充分理解した上で、演習を行うのがベストと考察するが、学生にとって一部難解な部分があったように見受けられる。この点は、実例を多様し改善していきたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
岡 恵子	日本画 I	日本画 I を履修する学生には初回の授業でテキスト(自作)を渡し、必ずその中でシラバスの確認をしているが、シラバスの記述内容が学生に浸透しきれていないようなので今後検討したい。日本語 I に関して言えば、この数年の履修学生の受講態度はすこぶる良い。遅刻や欠席がほぼ無い。準備がよく整っている。制作態度も積極的に学ぶ姿勢が大変熱心である。一部学生に授業中の私語が見受けられるので、注視していきたい。どの学生にも偏り無く声掛け指導して行きたい。改善点があれば今後もどんどん指摘して欲しい旨学生にも話しました。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
森迫 暁夫	イラストレーション I	学生はそれぞれで、1人1人に対しさらにこちらも気をつけて対応したいなと思いました。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
中島 知之	工芸実習Ⅲ(陶芸)	これまでも受講中の学生たちの様子から指導方法を考えてきたが、今期の学生の制作進度が各自で異なり、学生個人に合わせた細かく丁寧な指導の必要性を強く感じた。今後の学生もより注視して指導内容を考えていきたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
島田 昌夫	ファニチャーデザイン	アンケートの結果から、自分の講義への学生の率直な意見等を伺い知ることができたと思う。まず第一に「1人1人が理解できる」事を念頭に授業を進めてきたが、評価はおおむね良好でホッとしている。今後もより理解を深めてもらえるよう鋭意努力すると共に「家具デザイン」に対する興味についてももっと持ってもらえるような授業展開を心掛けたい。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
鳴海 伸一	インテリアデザインⅠ	受講いただきありがとうございます。改善点を再考し、先の講義に取り組んで参りたいと思います。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
佐藤 正人	美術学特講Ⅲ(イラスト)	生徒達により興味を持ってもらえるイラストレーションの実技をこれからも考慮し取り組んで行きたいです。

担当教員名	科目名	授業改善アンケートの結果を受けた、教員コメント(200字以内)
宮原 ミユキ	美術学特講Ⅳ(織物)	この授業に対して学生の全員が「充分」または「かなり」意欲的に取り組んでいた事には感謝です。「全体満足」5.0「後輩へすすめる」5.0に対して「理解」4.3ということで、理解度を高め、時間配分を改善し、授業内容をつめ込まない様に考え直し、改める決意です。